

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日本生命保険相互会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 541-8501 大阪府大阪市中央区今橋3丁目5番12号	
本票作成	部署名：日本生命保険相互会社 不動産部 (大阪)				
主たる業種	分類コード	67	業種名：保険業 (保険媒介代理業, 保険サービス業を含む)		
事業の概要	生命保険業(免許に基づく保険の引受けおよび資産の運用)および付随業務 (他の保険会社その他金融業を行う者の業務の代理または事務の代行等)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日本生命岡山第二・新館ビル		岡山市北区下石井1-1-3	
	②	ニッセイ岡山スクエア		岡山市北区下石井2-2-5	
	③	ニッセイ岡山幸町ビル		岡山市北区幸町7-33	
	④	日本生命倉敷ビル		倉敷市老松町3-10-25	
	⑤	日本生命津山ビル		津山市大手町4-1	
	⑥	日本生命岡山十日市ビル		岡山市北区十日市西町1-41	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 28 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 27)年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	4,344 t CO ₂	4,165 t CO ₂	4,344 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27)年度排出量
	①	日本生命岡山第二・新館ビル	1,521 t CO ₂
	②	ニッセイ岡山スクエア	1,370 t CO ₂
	③	ニッセイ岡山幸町ビル	457 t CO ₂
	④	日本生命倉敷ビル	237 t CO ₂
	⑤	日本生命津山ビル	76 t CO ₂
	⑥	日本生命岡山十日市ビル	54 t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(27)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	4.1 %	0.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 県内事業所の延床面積とする。 「省エネ法に準じ全国事業所を原単位基準に統一、省エネルギーの推進を図る。」	原単位当たり排出量		
		基準年度	(27)年度	目標年度
		0.080 t CO ₂ /(m ²)	0.077 t CO ₂ /(m ²)	0.080 t CO ₂ /(m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

自社使用部や共用部において、照明の間引きや減灯及び空調設定温度の適正化等、運用面での取り組みを実施しました。併せて、入居テナントへの省エネルギー協力依頼を行うことにより、基準年度(平成26年度)よりエネルギー使用量 -3.6%削減(基準(H26)年度:1,606kℓ→H27年度:1,548kℓ)、温室効果ガス排出量・原単位基準にて -4.1%削減できました。

【推進体制】

本社不動産部を中心とした推進体制のもと、計画的な設備更新、運用面での省エネルギー対策及び、入居テナントへの省エネルギーに対する協力依頼を実施。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①日本生命岡山第二・新館ビル	①・共用部通路照明の半灯 ・トイレ便座保温温度と洗浄温水温度の適正化 ・自動販売機の消灯 ・専用部の不要照明消灯や空調設定温度の適正化
②ニッセイ岡山スクエア	②・1階エントランスや屋上の照明消灯及び各階エレベータホールの半灯 ・1階エントランスの空調停止 ・トイレ便座保温温度と洗浄温水温度の適正化 ・自動販売機の消灯 ・専用部の照明間引きや空調設定温度の適正化
③ニッセイ岡山幸町ビル	③・共用部通路照明の半灯 ・1階エントランスの空調停止 ・トイレ便座保温温度と洗浄温水温度の適正化 ・自動販売機の消灯 ・専用部の照明間引きや空調設定温度の適正化及び不要空調の停止
【今後の実施】 ①全事業所	①・照明の減灯や間引き ・空調設定温度の適正化 ・未使用機器の待機電力抑制 ・パソコンの省エネ設定 ・入居テナントへの省エネ協力依頼

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	有	全国各地で、ニッセイの森(育・植樹)、森林教室・ドングリ学校(環境教育)等のイベントを通じて、森林の重要さと森林づくりの大切さを理解してもらうための活動を実施。

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

特になし